

<プログラムの紹介>

デイケアでは、毎月のプログラムに沿って活動しています。前回に続いてプログラムの中から、今年度から始まった就労支援プログラムについてご紹介します。

働くってなんだろう？

個人の達成感や自尊心を満ち、社会的な所属感や貢献をもたらす、経済的な自立を意味する活動と言われています。

デイケアに通所されているメンバーさんの中にも就労を希望される方がいらっしゃいます。そこで始まったのが就労支援プログラムです。



①働くってどういうこと？

②病気について学ぼう

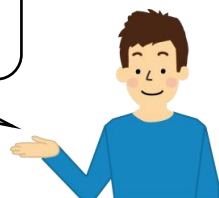
③仕事をするための準備

④対人関係の準備 など

このような内容をグループワークを通して学びます。就労に向けたリハビリテーションプログラムとなっています。

< 参加中のメンバーさんより >

仕事をするための準備や対人関係の準備の内容が役に立つと感じています。



< デイケア行事 >

8月 流しそうめん



毎年恒例の行事です。今年は横山院長先生が参加してくれました。

10月 いも煮会



鏡石町のふれあいの森公園に出向いていも煮会を行いました。みんなで協力して美味しいいも煮が出来ました。

11月 グランドゴルフ大会



ナイスショット！！
風があつて寒いなか、皆さん頑張ってプレーしました！

< デイケアに通っているメンバーさんの声 >

7月に退院されてデイケアに通っているAさん(70代男性)の方に お話を伺いました。現在週5日通所されています。

- ・デイケア参加のきっかけは？
⇒ 「退院したら一人で家にいる様になってしまうから。」
- ・デイケアを利用してみての感想は？
⇒ 「将棋、カラオケなど色々出来る。」「みんなといて楽しい。」「仲間がいる。」
- ・これからの希望を教えてください。
⇒ 「平穏な生活が続けばいいと思っている。」
- ・Aさんにとってのデイケアとは？
⇒ 「こころの安らぎがある所(笑)。」



Aさんは日中の生活の場としてデイケアを利用されています。こういった居場所的な利用もデイケアでは可能です。ぜひご活用下さい。